

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	今年度は法人がかわったことや、コロナ禍により、同業者との交流機会やネットワークづくり、勉強会等が行えていない。	地域のケアマネ会の例会や地域包括支援センター主催の会議等に参加して交流機械やネットワークづくりを行う。	①木津川市ケアマネ会例会にできる限り参加する。 ②加茂ケアマネ連絡会の定例会にできる限り参加する。 ③加茂圏域地域ケア会議にできる限り参加する。	12ヶ月
2	20	馴染みの人や場所との関係継続の支援が、入居されて疎遠になってきたことや、コロナ禍で面会が制限されてきていることなどもあり途切れがちになってきている。	ご利用者の馴染みの場所や馴染みの人間関係を把握し、入居後も繋がれるように支援する。	①入居時に馴染みの場所や馴染みの人間関係を聞き取る。 ②馴染みの場所や馴染みの関係の人物の写真を入手し、時々話題にする。 ③馴染みの関係の人物が来所しやすいように、気兼ねなく面会に来ていただけるようのご案内する。	12ヶ月
3	35	火災時の通報避難訓練や消防団との連携などは実施しているが、水害を想定して訓練や高台への避難訓練などはできていない。	水害に対しての危機管理意識を高める。	①水害時の勉強会を実施する。 ②水害時の避難場所、避難行動を確認する。	12ヶ月
4	49	季節の行事としての外出は行っているが、「一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援すること」ができていない。	その日の希望にそった外出までは難しいが、できるだけ、施設周辺で屋外にできる機会を増やしていきたい。	①中庭での外気浴の機会を増やす。 ②気候の良い時期には施設周辺の散歩の機会を増やす。	12ヶ月
5					12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。